

## ◎8/10(土) 熊本県公立高等学校PTA連合会 夏期研修会 参加報告



九州産業交通ホールディングス 矢田社長講演

8月10日(土)熊本市民会館で2つの研修会があり、本校からは井藤会長と内村総務委員長が参加しました。研修Ⅰでは「白鷺電気興業(株)」と「税理士法人近代経営」よりそれぞれ若手社員の方が体験発表を行い、地元就職のメリットや、日々奮闘していく様子、社会人になって改めて感じた親への思いなどをそれぞれお話しくださいました。

次に、九州産業交通ホールディングス社長の矢田素史氏が「子どもと一緒に取り組んでほしいこと」という演題で講演をされました。その中より、まとめの一節をご紹介します。

『企業が新卒学生に求めるものは、主体性・誠実性・ストレス耐性・課題解決能力。人間として一番必要かつ重要な能力(生きる力)は、「自分で何とかする力」だと思います。自分で考え、判断し、行動できる能力です。変化が激しく、複雑で予測困難な社会で「幸せな人生」を送るために必要な能力は、「自分でなんとかする力」です。この「自分でなんとかする力」を子どもに身に着けさせてあげることが親の役割です。』

研修Ⅱでは、尚綱大学教授の岩下紀子氏が、「成人年齢18才、若者の権利と責任はどう変わる?～消費者教育の視点から～」という演題で講演をされました。民法の成年年齢引き下げに伴う問題点や、消費者と事業者の情報格差が消費者問題を引き起こしていく状況など、具体的なケースを提示されながら紹介されました。また、自分の生涯賃金を計算するワークシートもあり、生活と金銭管理について考えるきっかけにもなりました。



尚綱大学教授の岩下紀子氏講演

## ◎8/9(金) 2学年保護者懇親会を開催しました!



8月9日に2学年茶話会を開催しました。この学年では初めての集まりで、学年所属の先生方6人、保護者19人、計25人が参加しました。始まる前は面識のない者同士、どんな会になるのか不安との声もありましたが、開始早々、笑顔と笑い声が溢れ、保護者同士はもちろん普段話す機会のない先生方とも雑談や子どもの話に花が咲き、賑やかに語らう場となりました。次回は更に多くの方々にご参加いただければと思います。(1組学級委員 緒方博路)

## ◎総務委員会報告 8/11(日)「があーっば祭りパトロール」

8月11日に総務委員会と二役(会長・副会長)の計13名で、地元で開催された御船があーっば祭りの巡回パトロールを実施しました。今年は天気にも恵まれ、20時半からは復興祈念の花火も上がり、大盛況の御船の街中を歩き回り、現役高校生、卒業生からも声をかけて頂きました。また、パトロールをすることで、犯罪の抑止効果につながることを実感しました。今後もこの活動は地域貢献として継続していく予定です。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。(総務委員長 内村貴久子)

